



「日本医師会生涯教育講座・北海道医師会認定生涯教育講座実施要領」
カリキュラムコード及び単位付与基準の運用について

◇学術部◇

北海道医報第 1171 (平成 28 年 4 月) 号にてお知らせしておりましたとおり、日本医師会生涯教育制度は、平成 28 年度に学習した時間と内容をよりの確に評価することを目的として、「生涯教育制度実施要綱」の見直しが行われました。

併せてカリキュラムコード及び単位の付与基準の運用、各種証明等の学習実績管理並びに一括申告の支援等を日医管理のオンラインシステムである全国医師会研修管理システム (以下「日医新システム」という。) を構築し、各都道府県医師会に対してもその導入と活用についての要請がされておりました。

付与基準は、各講演内容に対応したカリキュラムコードと単位を取得できることとし、1 時間 1 単位 (最小 30 分 0.5 単位)、1 カリキュラムコードを基本とし、各都道府県医師会でも基準に則った運用をしなくてはなりません。

当会は改正時期の過渡期として、旧制度の 1 演題複数テーマもみなす 2 カリキュラムコードを承認する運用も対応してきておりましたが、今後は、8 月を区切りとして、基準に則った内容で運用することといたします。

基準の明確化は、地域包括診療料及び臨床加算の算定要件、その他の提出に要するなど、今後申請書類などに必須となります。

趣旨ご理解の上、実施要領を遵守の上、ご申請いただくようお願いいたします。

一般社団法人北海道医師会長 様

※赤字箇所が主な入力項目です。
※記載内容は全て架空のものです。

講演内容 (プログラム)

【演題1】…北海道医法に掲載される演題(それ以外の演題は「ほか●題」と掲載されます)

実質講義時間	10:00 ~ 11:00
演題名	●●について ※製品名が含まれるものは不可
カリキュラムコード	5. 心理社会的アプローチ CC 1 単位
	CC 単位
講師所属	××大学医学部内科学
講師役職	教授
講師氏名	△△ △△

【演題2】

実質講義時間	11:00 ~ 11:30
演題名	■■症例検討
カリキュラムコード	25. リンパ節腫脹 CC 0.5 単位
	CC 単位
講師所属	〇〇病院
講師役職	院長
講師氏名	◆◆ ◆◆

【様式記入上の留意点】

1. 単位・カリキュラムコード (CC) について

- 原則「1時間・1単位・1CC」とする。
※2つのCCを選択したい場合は、テーマ・演題名を30分(0.5単位)ごとに2つに分けて申請する。
- 例えば、実質講義時間が1.5時間(90分)の場合は1.5単位を申請可能であるが、CCは1つしか選択できない。
※2つのCCを選択したい場合は、テーマ・演題名を60分と30分に分け、それぞれCCを設定し申請すること。
- 最小単位は「30分・0.5単位・1CC」(実施要領8参照)
※30分に満たない演題がある場合の対応
例: 15分の演題が4題あり合計1時間
単位を付与する場合は**全体のテーマとなる演題を設定し1名を代表演者として記入**

【イメージ】

基調講演 18:00~19:00

■■について 演者:A先生

××について 演者:B先生

△△について 演者:C先生

■■について 演者:D先生

1演題につき30分以上あるようにみえない



基調講演 18:00~19:00

「当院における症例報告」

■■について 演者:A先生

××について 演者:B先生

△△について 演者:C先生

■■について 演者:D先生

実質講義時間が1時間の1つの演題中で、4人の演者がサブテーマ毎に講演する形⇒**単位付与対象**

2. 申請内容について

- いずれの項目も仮段階で構わないので記載すること。

※未定の場合は単位付与の対象とならないことから記載は不要。

- 申請後に演題追加、演者名等の変更、取得単位・CCの追加・変更も可能。

- 講師役職は以下のとおり省略が可能。

例1) 北海道大学大学院医学研究院 腎泌尿器外科学分野講師

⇒北大医学研究院 腎泌尿器外科学講師

例2) 旭川医科大学 内科学講座 循環・呼吸・神経病態内科学分野教授

⇒旭川医大 循環・呼吸・神経病態内科学教授

例3) 鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経外科学分野教授

⇒鳥取大医学部脳神経外科学教授

例4) 京都大学大学院医学研究科 発生発達医学講座(発達小児科学)准教授

⇒京大医学研究科 発生発達医学(発達小児科学)准教授

- 営利団体と共催の場合(製薬メーカーほか)は、利益に準じる演題やタイトルは使用不可。

例1) ○○発売記念講演会、演題名に商品名(製品名)は除外する。